Anritsu Advancing beyond

シグナルアナライザ
スペクトラムアナライザ
セレクションガイド



アンリツのシグナルアナライザ/スペクトラムアナライザ製品群

アンリツのシグナルアナライザ/スペクトラムアナライザは、研究・開発用途に適した高性能・多機能なハイエンドモデルから、フィールド用途に適したハンドヘルドタイプのものまで幅広いラインナップがあります。
さまざまなニーズやご予算に応じたアナライザを選択できます。

対応周波数（ベンチトップタイプ）

形名/品名	対応周波数範囲 50 Hz　9 kHz　1 GHz　10 GHz　25 GHz　50 GHz	備　考
シグナルアナライザ MS2850A		9 kHz～32 GHz/44.5 GHz
シグナルアナライザ MS2840A		9 kHz～3.6 GHz/6 GHz/26.5 GHz/44.5 GHz
シグナルアナライザ MS2830A		9 kHz～3.6 GHz/6 GHz/13.5 GHz/26.5 GHz/43 GHz

主な仕様比較表

ベンチトップタイプ

概要		MS2850A-047/046	MS2840A-040/041	MS2840A-044/046
性能		◆◆◆◆◆	◆◆◆◆	◆◆◆◆
周波数範囲		9 kHz～32 GHz/44.5 GHz	9 kHz～3.6 GHz/6 GHz	9 kHz～26.5 GHz/44.5 GHz
位相雑音（1 GHz、10 kHzオフセット）		−123 dBc/Hz	−133 dBc/Hz*1 （500 MHz、10 kHzオフセット）	−123 dBc/Hz
TOI（1 GHz、プリアンプ無）		+16 dBm	+16 dBm	+16 dBm
表示平均ノイズ	1 GHz、プリアンプ無	−150 dBm/Hz	−151 dBm/Hz	−150 dBm/Hz
	1 GHz、プリアンプ有	−164 dBm/Hz	−165 dBm/Hz	−164 dBm/Hz
	5 GHz、プリアンプ無	−144 dBm/Hz	−146 dBm/Hz	−144 dBm/Hz
標準アッテネータのレンジ/ステップ		60 dB/2 dBステップ	60 dB/2 dBステップ	60 dB/2 dBステップ*1
全振幅確度		±0.5 dB	±0.5 dB	±0.5 dB
分解能帯域幅（RBW）		SPA：1 Hz～20 MHz VSA：1 Hz～10 MHz	SPA：1 Hz～20 MHz VSA：1 Hz～10 MHz*1	SPA：1 Hz～20 MHz VSA：1 Hz～10 MHz*1
解析帯域幅（標準）		255 MHz	31.25 MHz	31.25 MHz
解析帯域幅（オプション）		510 MHz/1 GHz	62.5 MHz*2/125 MHz*2	62.5 MHz*2/125 MHz*2
最大デジタイズ時間（10 MHzスパン）		5秒	5秒	5秒
信号発生器オプション		—	●	—
トラッキングジェネレータオプション		—	—	—

＊1：搭載オプションによる。
＊2：帯域幅 >31.25 MHz設定時には、イメージレスポンスを受信します。
　　MS2840A/MS2830Aの解析帯域外（最大解析帯域幅125 MHz）の周波数の信号が入力されない場合に使用できます。
　　それ以外の測定用途には、シグナルアナライザ MS2850Aを推奨します。
＊3：スペアナの掃引に合わせてSGの周波数が変化するのではなく、スペアナとSGを連携させ、周波数が連続的に同期して変化することでトラッキングジェネレータと同等の機能を実現するものです。

対応周波数（ハンドヘルド/リモートタイプ）

形名/品名	対応周波数範囲 50 Hz　9 kHz　1 GHz　10 GHz　25 GHz　50 GHz　100 GHz	備　考
スペクトラムマスタ ウルトラポータブル スペクトラムアナライザ MS2760A/MS2762A		9 kHz～32 GHz/44 GHz/50 GHz/70 GHz/ 90 GHz/110 GHz/145 GHz/170 GHz
フィールドマスタ プロ MS2090A		9 kHz～54 GHz
フィールドマスタ MS2080A		9 kHz～4 GHz/6 GHz
フィールドマスタ MS2070A		9 kHz～3 GHz
スペクトラムマスタ MS2720T		9 kHz～9 GHz/13 GHz/20 GHz
スペクトラムモニタモジュール MS27100A		9 kHz～6 GHz
リモートスペクトラムモニタ MS27101A		9 kHz～6 GHz
リモートスペクトラムモニタ MS27102A		9 kHz～6 GHz
リモートスペクトラムモニタ MS27103A		9 kHz～6 GHz
リモートスペクトラムモニタ MS27201A		9 kHz～9/14/20/26.5/32/43.5/54 GHz

MS2830A-040/041/043	MS2830A-044/045
◆◆◆	◆◆◆
9 kHz～3.6 GHz/6 GHz/13.5 GHz	9 kHz～26.5 GHz/43 GHz
−118 dBc/Hz*1 （500 MHz、10 kHzオフセット）	−115 dBc/Hz （500 MHz、100 kHzオフセット）
+15 dBm	+15 dBm
−151 dBm/Hz	−150 dBm/Hz
−162 dBm/Hz	−161 dBm/Hz
−146 dBm/Hz	−144 dBm/Hz
60 dB/2 dBステップ	60 dB/2 dBステップ（044） 10 dBステップ（045）
±0.5 dB	±0. 5dB
SPA：1 Hz～20 MHz*1 VSA：1 Hz～10 MHz*1	SPA：1 Hz～20 MHz*1 VSA：1 Hz～10 MHz*1
−	−
31.25 MHz/62.5 MHz*2/125 MHz*2	31.25 MHz/62.5 MHz*2/125 MHz*2
5秒	5秒
●	—
●*3	—

主な仕様比較表

ハンドヘルドタイプ

概要		MS2760A/MS2762A (32 GHz/44 GHz/50 GHz/70 GHz/ 90 GHz/110 GHz/145 GHz/170 GHz)	MS2090A (9 GHz/14 GHz/20 GHz/26.5 GHz/ 32 GHz/43.5 GHz/54 GHz)	MS2080A (4 GHz/6 GHz)	MS2070A (3 GHz)
性能		◇◇◇◇◇	◇◇◇◇◇	◇◇◇◇	◇◇◇
周波数範囲		9 kHz～170 GHz	9 kHz～54 GHz	9 kHz～6 GHz	9 kHz～3 GHz
位相雑音(1 GHz、10 kHzオフセット)		−110 dBc/Hz(代表値)	−102 dBc/Hz	−93 dBc/Hz	−93 dBc/Hz
TOI(プリアンプ無) *1		+35 dBm	+20 dBm	+14 dBm	+14 dBm
表示平均ノイズ	1 GHz、プリアンプ無	—	−145 dBm	−142 dBm	−142 dBm
	1 GHz、プリアンプ有	−136 dBm/Hz	−161 dBm	−161 dBm	−161 dBm
	5 GHz、プリアンプ有	—	−159 dBm	−157 dBm	—
標準アッテネータのレンジ/ステップ		—	65 dB/5 dBステップ	50 dB/5 dBステップ	50 dB/5 dBステップ
全振幅確度		±2.0 dB、±0.5 dB(代表値)	± 1.3 dB(20 GHz)	±1.0 dB	±1.0 dB
分解能帯域幅(RBW)		1 Hz～3 MHz	1 Hz～10 MHz	1 Hz～5 MHz	1 Hz～3 MHz
解析帯域幅(標準)		—	20 MHz	20 MHz	20 MHz
解析帯域幅(オプション)		—	55 MHz/110 MHz	40 MHz	—
信号発生器オプション		—	—	—	—
トラッキングジェネレータオプション		—	—	—	—
バッテリ動作		制御PCによる	●	●	●
ケーブル/アンテナアナライザ		—	Opt.、要S331P	Opt.、要S331P	Opt.、要S331P

＊1：代表値。MS2760A/MS2762Aは2 GHzにて。それ以外は1 GHzにて。
＊2：RBW 1 Hz換算。
＊3：MS2720Tのトラッキングジェネレータオプションは、9 GHz、13 GHz、20 GHzモデルに限ります。

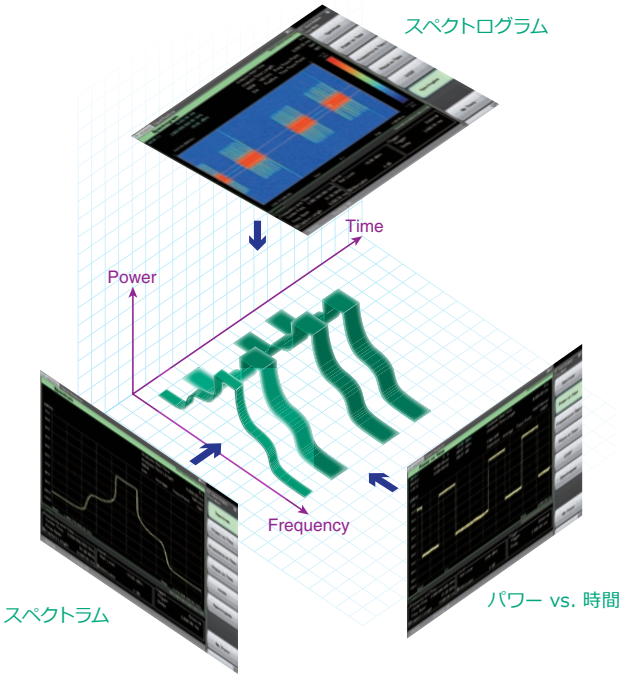
リモートスペクトラムモニタ

概要		MS27100A	MS27101A	MS27102A	MS27103A	MS27201A (9 kHz～9/14/20/ 26.5/32/43.5/ 54 GHz)
特長		OEM model PCB	小型ハーフラック タイプ	防水/防塵筐体タイプ	標準12ポート、 最大24ポートタイプ	最大54 GHzまで カバー
周波数範囲		9 kHz～6 GHz	9 kHz～6 GHz	9 kHz～6 GHz	9 kHz～6 GHz	9 kHz～54 GHz
位相雑音(1 GHz、10 kHzオフセット)		−99 dBc/Hz(代表値)	−99 dBc/Hz(代表値)	−99 dBc/Hz(代表値)	−99 dBc/Hz(代表値)	−102 dBc/Hz
TOI(1 GHz、プリアンプ無)		+10 dBm	+10 dBm	+10 dBm	+10 dBm	+20 dBm
表示平均ノイズ	1 GHz、プリアンプ無	−145 dBm/Hz	−145 dBm/Hz	−145 dBm/Hz	−140 dBm/Hz	−145 dBm
	1 GHz、プリアンプ有	−162 dBm/Hz	−162 dBm/Hz	−162 dBm/Hz	−157 dBm/Hz	−161 dBm
	5 GHz、プリアンプ有	−156 dBm/Hz	−156 dBm/Hz	−156 dBm/Hz	−148 dBm/Hz	−159 dBm
標準アッテネータのレンジ/ステップ		0～50 dB (5 dBステップ)	0～50 dB (5 dBステップ)	0～50 dB (5 dBステップ)	0～50 dB (5 dBステップ)	65 dB/5 dBステップ
全振幅確度		±2.5 dB	±2.5 dB	±2.5 dB	±2.5～3.5 dB	± 1.3 dB(20 GHz)
分解能帯域幅(RBW)		10 Hz～3 MHz	10 Hz～3 MHz	10 Hz～3 MHz	10 Hz～3 MHz	1 Hz～10 MHz
最大デジタイズ時間(10 MHzスパン)		6.7秒	6.7秒	6.7秒	6.7秒	85秒

MS2720T (13 GHz/20 GHz)	MS2720T (9 GHz)
◇◇◇◇◇	◇◇◇◇◇
9 kHz～20 GHz	9 kHz～9 GHz
−102 dBc/Hz	−108 dBc/Hz
+20 dBm	+20 dBm
−145 dBm/Hz	−146 dBm/Hz
−161 dBm/Hz	−160 dBm/Hz
−142 dBm/Hz	−140 dBm/Hz
65 dB/5 dBステップ	65 dB/5 dBステップ
±1.3 dB	±1.3 dB
1 Hz～10 MHz	1 Hz～10 MHz
—	—
20 MHz	20 MHz
—	—
● *3	● *3
●	●
—	—

ベクトル・シグナル・アナリシス（VSA）機能

信号をシームレスにキャプチャして、マルチドメインの解析が行えるVSA機能を搭載できます。バースト信号の過渡応答特性の評価や瞬時的に発生したスペクトラム劣化の捕捉などに威力を発揮します。従来の掃引型スペクトラムアナライザでは捉えられなかった現象がハッキリと確認できるため、トラブルシュートの効率が飛躍的に向上します。



シグナルアナライザ

MS2850A（MS2850A-047/046） 9 kHz～32 GHz/44.5 GHz

広帯域信号解析を優れたダイナミックレンジとフラットネス性能で実現



- 優れたフラットネス性能
  振幅フラットネス：±1.2 dB（公称値）、位相フラットネス：5°p-p（公称値）
  中心周波数：28 GHz、中心周波数±500 MHzにおいて
- 広いダイナミックレンジ：140 dB以上@28 GHz
  （ADCクリッピング・レベルと表示平均雑音レベルの差）
- 解析帯域幅：255 MHz（標準）、510 MHz（オプション）、1 GHz（オプション）
- 測定アプリケーション（オプション）：変調解析（5G、LTE、LTE-Advanced、W-CDMA、GSM、ベクトル変調解析など）、位相雑音測定、雑音指数（NF）測定、Noise Floor Reduction機能など

MS2850A-047/046は、最大1 GHzの解析帯域幅と優れたフラットネス性能を実現したスペクトラムアナライザ/シグナルアナライザです。この性能により5Gや衛星通信など、次世代の広帯域通信システムにおける各信号の振幅や位相をより正確に測定できます。信号解析のほかに衛星通信などでは複数の周波数をモニタリングするデジタイザ用途としても活用できます。取得した大容量のデータは高速データ転送用外部インタフェースPCIe/USB3.0オプションにより従来の100倍速いスピードで外部PCへ転送できます。

シグナルアナライザ

MS2840A（MS2840A-040/041） 9 kHz～3.6 GHz/6 GHz

ミドルレンジクラスでは実現し得なかった、非常に優れた位相雑音性能を実現



MS2840A-041

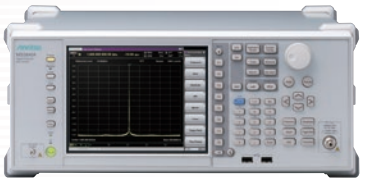
- 位相雑音：−140 dBc/Hz@150 MHz、10 kHzオフセット（MS2840A-066を使用、meas.）
  −138 dBc/Hz@1 GHz、10 kHzオフセット（MS2840A-066を使用、meas.）
  −123 dBc/Hz@1 GHz、10 kHzオフセット（標準）
- 解析帯域幅：31.25 MHz（標準）、最大125 MHz（オプション）
- 測定アプリケーション（オプション）：
  位相雑音測定、雑音指数（NF）測定、ベクトル変調・アナログ変調（FM/ΦM/AM）解析、ISDB-T解析、Noise Floor Reduction、内蔵ベクトル/アナログ信号発生器、BER測定など

MS2840A-040/041は、ミドルレンジモデルで最高クラスの位相雑音性能を実現したスペクトラムアナライザです。従来はハイエンドモデルを選択していた狭帯域無線などの無線機や発振器の開発・製造用途のほか、無線機の基礎研究用途として、高いコストパフォーマンスで活用できます。また、1世代以上前のハイエンドモデルの置き換えにも最適です。31.25 MHz解析帯域幅のシグナルアナライザ機能を標準で内蔵しており、オプションで内蔵のベクトル信号発生器やアナログ信号発生器を用意しています。

シグナルアナライザ

MS2840A（MS2840A-044/046） 9 kHz～26.5 GHz/44.5 GHz

新設計シンセサイザにより、卓越した位相雑音性能を実現



MS2840A-046

- 位相雑音：−123 dBc/Hz@1 GHz、10 kHzオフセット
- 解析帯域幅：31.25 MHz（標準）、最大125 MHz（オプション）
- 測定アプリケーション（オプション）：パルスレーダ測定、位相雑音測定、雑音指数（NF）測定、ベクトル変調・アナログ変調（FM/ΦM/AM）解析、ISDB-T解析、Noise Floor Reduction、BER測定など

MS2840A-044/046は、ミドルレンジモデルで最高クラスの位相雑音性能を実現したスペクトラムアナライザです。優れた位相雑音性能を持つマイクロ波帯のレーダ/衛星通信/無線バックホールや、キャリア近傍のスプリアス測定のため測定器の性能が重視されるV/UHF帯の業務用無線機など、幅広い周波数範囲の送信機の測定に使用できます。

シグナルアナライザ

MS2830A（MS2830A-040/041/043/044/045） 9 kHz～3.6/6/13.5/26.5/43 GHz

狭帯域無線のスプリアス測定*や、各種無線装置の送信評価/受信評価をサポート



MS2830A-041

- 位相雑音：−109 dBc/Hz@500 MHz、1 kHzオフセット*
  −118 dBc/Hz@500 MHz、10 kHzオフセット*
  −133 dBc/Hz@500 MHz、100 kHzオフセット*　　*：低位相雑音 MS2830A-066が必要
- 測定アプリケーション（オプション）：変調解析（LTE/LTE-Advanced、ISDB-T、アナログ変調、ベクトル変調など）、雑音指数（NF）測定、内蔵オーディオアナライザ、内蔵ベクトル/アナログ信号発生器、BER測定、内蔵信号発生器連携機能など

多くの測定アプリケーションを用意しているMS2830Aシリーズは、さまざまな用途に活用できるコストパフォーマンスに優れたシグナルアナライザです。
3.6/6/13.5 GHzモデルは、狭帯域無線のスプリアス測定に対応し、セルラや無線LAN、デジタル放送（ISDB-T）を含む各種デジタル無線装置のほか、業務用無線機（アナログ/デジタル）や特定小電力無線モジュールの開発・製造・保守時の送信評価に活用いただけます。また、アナログ/ベクトル信号発生器を内蔵することで受信評価にも活用できるほか、雑音指数（NF）測定機能などを搭載することで、さらに用途を拡大できます。
26.5 GHz/43 GHzモデルは、特にマイクロ波/ミリ波帯無線装置の製造・保守時の送信評価に活用でき、デジタル無線装置の評価に必要な各種測定アプリケーションも搭載できます。
MS2830Aは標準的なスペクトラムアナライザとしてご使用いただけるほか、業務用無線やデジタル放送、マイクロ波/ミリ波無線などの分野において最適なシグナルアナライザです。

スペクトラムマスタ

MS2760A/62A-0032　9 kHz/6 GHz～32 GHz
MS2760A/62A-0044　9 kHz/6 GHz～44 GHz
MS2760A/62A-0050　9 kHz/6 GHz～50 GHz
MS2760A/62A-0070　9 kHz/6 GHz～70 GHz
MS2760A/62A-0090　9 kHz/6 GHz～90 GHz
MS2760A/62A-0110　9 kHz/6 GHz～110 GHz
MS2760A/62A-0145　9 kHz/6 GHz～145 GHz
MS2760A/62A-0170　9 kHz/6 GHz～170 GHz



ミリ波スペクトラムを手の中に

- 超小型軽量
- 1つのRFコネクタで、9 kHzから170 GHzまでの広帯域信号入力が可能
- USBでPCと接続するだけの簡単セットアップ
- 全帯域に渡ってフラットなノイズフロア
- ミリ波レーダ/センサのフィールドテストに最適

MS2760Aは、非線形線路の独自技術を使用した周波数変換MMICにより9 kHz～170 GHzの広帯域周波数範囲と手のひらサイズの小型軽量を同時に実現しました。従来スペアナとミキサを組み合わせたシステムでは機器構成が複雑で、測定周波数が変わると機器交換が必要な場合もありました。MS2760A/62Aでは1つのRFコネクタで広帯域をカバーしますので、このような手間は不要で、PCとUSBで接続するだけですぐに使用できます。また、この小型サイズによって従来では難しかった被測定物への直接接続も可能になり、測定ケーブルを省くこともできるようになりました。MS2762Aは、MS2760Aに比べ90 GHzにおいて、約9 dBノイズフロアが改善されています。

フィールドマスタ プロ™

MS2090A　9 kHz～9/14/20/26.5/32/43.5/54 GHz



5GNR基地局試験、最大150 MHzスパン設定が可能なリアルタイムスペアナ

- 高速・高性能スペクトラムアナライザ
- レコード/プレイバック機能
- 5GNR解析機能／LTE FDD/TDD解析機能
- RTSA（リアルタイムスペアナ）帯域幅：22 MHz（標準）、55、120、150 MHz（オプションによる）
- ゼロスパン 最小スパン設定：60 nsec

MS2090Aは、従来の小型ハンドヘルド測定器では不可能だった高いパフォーマンスを提供します。9 kHz～最大54 GHzの広い周波数範囲を切れ目なくカバーし、5Gテストの諸課題に応えるだけでなく、無線バックホール、航空宇宙/防衛システム、衛星システム、レーダを含め今日使用されているさまざまな無線技術をサポートできるよう設計されています。
MS2090Aは、表示平均ノイズレベル（DANL）、3次相互変調歪（TOI）など最高レベルのRF性能を実現し、スペクトログラム表示機能、チャネルパワーおよび占有帯域幅などの豊富な測定機能も備えています。これにより、無線機評価、干渉電波調査、アンテナアライメント、高調波、歪みなどさまざまな測定に活用できます。リアルタイム・スペクトラムアナライザ（RSTA）のスパン幅は最大150 MHz（オプション）まであり、2.4 GHz帯ISMバンド全体をカバーできます。IQキャプチャ機能も活用するとフィールドで取得した信号をより詳細に解析できます。

フィールドマスタ™

MS2080A　9 kHz～4/6 GHz



ハンドヘルドRFスペクトラムアナライザ

- 最大40 MHz帯域幅RTSA（リアルタイム スペクトラムアナライザ）
- レコード/プレイバック機能
- カバレッジマッピング
- 干渉解析機能
- AM/FM解析機能
- トラッキングジェネレータ機能
- 5GNR解析（～6 GHz）
- LTE FDD/TDD解析
- USBパワーセンサ接続機能
- USBケーブル アンテナアナライザ接続機能

MS2080Aは、フィールドで頻繁に使用するさまざまな測定機能をひとつの筐体に統合したスペクトラムアナライザです。作業者はひとつのユーザインタフェースで複数の測定を実施できるため、フィールドへいくつもの機器を持ち運ぶ必要がなく、現場作業の効率が上がります。
MS2080Aは、アンリツのフィールド測定器を長年開発してきた実績・知見を基に開発されました。フィールドでの作業時に受ける可能性のある衝撃や打撃に耐えるように設計されています。重量が4 kg未満と軽量、コンパクトで持ち運びに便利です。オプションのショルダーハーネスをソフトケースに装着すれば、屋外での長時間の使用も楽になります。市販のモバイルバッテリを使用すると、6時間以上の連続稼働も可能です。また、ソフトケースを装着するとIP52の防塵・防滴性能を発揮します。これらフィールドでの測定に適した設計により、作業者は場所を選ばずに、必要な測定を実行できます。

フィールドマスタ™

MS2070A　9 kHz～3 GHz



ハンドヘルドRFスペクトラムアナライザ

- レコード/プレイバックによる測定データの連続保存・再生
- スマート測定：チャネルパワー、占有帯域幅、隣接チャネルパワー、スペクトラムエミッション、C/I、電界強度測定
- AM/FM変調解析機能
- 指向性アンテナを使用した干渉波探索
- USBパワーセンサを接続し、送信機のパワーを高確度で測定

MS2070Aは、3 GHzまでのスペクトラムアナライザで、汎用性と高い性能・機能を提供します。
10インチの大画面高解像度タッチスクリーンは、測定画面が見やすく、操作性に優れています。重量は4 kg未満、標準搭載のバッテリで約3時間動作可能です。
ソフトケースに収められており、埃、水滴などの影響を受けにくいため、フィールドでの測定に最適です。また、背面のチルトスタンドを利用して自立できるので、実験室などでの利用にも適しています。

スペクトラムマスタ

MS2720T　9 kHz～9 GHz/13 GHz/20 GHz



高性能コンパクトサイズ、スペクトラムアナライザ

- マイクロ波（9 kHz～20 GHz）をカバー
- 広ダイナミックレンジ：106 dB*
- 高位相雑音性能（9 GHzモデル）
- オプションにより、各種変調解析機能・RF測定機能を搭載可能
  LTE、W-CDMA
- トラッキングジェネレータ機能（CW信号源）、妨害波解析機能など

＊：2/3（TOI – DANL）、RBW：1 Hz

MS2720Tは、9 kHz～20 GHzまでの周波数範囲をカバーし、モバイル基地局の登録点検やマイクロ波回線保守など、さまざまなフィールド測定を必要とする環境や用途においても高確度な性能を提供します。9 GHzモデルは、高位相雑音性能により新スプリアス試験に対応できます。

リモートスペクトラムモニタ

MS27101A/MS27102A/MS27103Aのみ

MS27100A/MS27101A/MS27102A/MS27103A　9 kHz～6 GHz



MS27100A



MS27102A



MS27101A



MS27103A

スペクトラムモニタリング専用スペクトラムアナライザ無線通信障害原因の調査に

- 遠隔操作でスペクトラムアナライザを操作
- 長期スペクトラムモニタリング
- 複数台を組み合わせ、TDOAにより干渉波源の位置を推定
- 基板ボードタイプ（MS27100A）、ハーフラック（MS27101A）、屋外設置タイプ（MS27102A）、最大24ポート（MS27103A）

MS27100A/MS27101A/MS27102A/MS27103Aは、スペクトラムモニタリング専用のスペクトラムアナライザです。測定拠点に据え付けたMS27100A/MS27101A/MS27102A/MS27103Aをネットワーク経由でオフィスから遠隔制御することにより、現地に赴かず測定ができます。専用ソフトウェアの使用により長時間の電波監視記録の取得や、複数台の機器情報から調査対象の信号発生場所を推測することもできます。
MS27100Aは、基板ボードタイプでシステム機器などへの組み込みができます。MS27101Aは、筐体サイズがハーフラック仕様で屋内に設置したラックスペースに収納ができ、MS27102Aは、防水筐体で屋外に設置ができ、MS27103Aは、最大24ポートまで使用できます。また、さまざまな種類のアンテナを使用して幅広い測定ができます。

リモートスペクトラムモニタ

MS27201A　9 kHz～9/14/20/26.5/32/43.5/54 GHz

スペクトラムモニタリング専用スペクトラムアナライザ
最大54 GHzまで対応



- 専用ソフトウェアを使用して長期のスペクトラムモニタに対応
- WindowsベースのPC GUIアプリケーションソフトウェアでコントロール
- リアルタイムスペクトラムアナライザ（RTSA）、IQキャプチャ/ストリーミング　最大150 MHz帯域幅
- 19インチラックマウント筐体スペクトラムアナライザ

MS27201Aは、最大54 GHzまでの広域スペクトラムモニタリング専用のスペクトラムアナライザです。
測定拠点に据え付けたMS27201Aをネットワーク経由でオフィスから遠隔制御することにより、現地に赴かず測定ができます。専用のソフトウェアを使用することで、長時間の電波監視記録の取得や複数台の機器を利用して信号発生場所を推測することもできます。
MS27201Aは、長期モニタリングに適したコンパクトな19インチ幅、高さ2Uのラックマウント型で最小限のスペースでシステムに設置でき、また低電力なので、ラック内の温度上昇を最小限に抑えます。

Vision™ ソフトウェア MX280001A

Visionは、リモートスペクトラムモニタ専用ソフトウェアで、長期スペクトラムモニタリングを行い記録することができます。リモートスペクトラムモニタは、複数台制御が可能です。取得したデータは、概観グラフ表示によってリミット線を超える異常がどのような日時に発生したか一望することができます。



対応表

アプリケーション比較表（オプション機能）

測定アプリケーション	ベンチトップタイプ			ハンドヘルドタイプ			
	MS2850A	MS2840A	MS2830A	MS2090A	MS2080A	MS2070A	MS2720T
5G	●			●*	●*		
LTE	●		●	●*	●*		●*
W-CDMA/HSPA	●		●				●*
HSPA Evolution	●		●				
GSM/EDGE			●				●*
EDGE Evolution			●				
CDMA2000			●*				●*
1xEV-DO			●*				●*
TD-SCDMA/HSDPA	●		●				●*
Fixed WiMAX							●*
Mobile WiMAX							●*
WLAN			●				
Vector Modulation Analysis	●	●	●				
ISDB-T			●				
DVB-T/H							
位相雑音測定機能	●	●	●				
雑音指数（NF）測定機能	●	●	●				
AM/FM音声復調 （スペクトラムアナライザ機能による）				●	●	●	●
アナログ変調解析（FM、AM、PM）		●	●				●
オーディオ アナライザ/ジェネレータ			●				

＊：ダウンリンク/フォワードリンクのみ

シグナルアナライザ MS2850A/MS2840A/MS2830A 対象市場別 推奨機種リスト

市場	対象DUT	目的	MS2850A	MS2840A	MS2830A
セルラ（5G）	基地局	開発・製造	○	○*	○*
	端末、RFデバイス/モジュール	開発・製造	○	○*	○*
セルラ（LTE、W-CDMAなど）	基地局	開発・製造	○	○*	○
	端末、RFデバイス/モジュール	開発・製造	○	○*	○
WLAN	RFデバイス/モジュール	開発・製造			○
業務用デジタル無線 （ARIB-STD T61/79/86/98/102/115/116など）	基地局・端末	開発・製造・保守		○	○
業務用アナログ無線（FM、AM、PM）	基地局・端末	開発・製造・保守		○	○
特定小電力無線（FSK等）	RFデバイス/モジュール	開発・製造		○	○
放送（ISDB-T）	送信機	開発・製造・保守		○	○
マイクロ回線・ワイヤレスバックホール	送信機	開発・製造・保守		○	○
パルスレーダ	送信機	製造・保守		○	
RFデバイス	発振器等	開発（位相雑音測定）	○	○	
大学・教育機関	無線機・電子部品等	一般的な教育用途			○

＊：変調解析を除くスペクトラム測定に使用できます。

Note

Anritsu Advancing beyond

お見積り、ご注文、修理などは、下記までお問い合わせください。
記載事項は、おことわりなしに変更することがあります。

アンリツ株式会社

https://www.anritsu.com

本社　〒243-8555 神奈川県厚木市恩名5-1-1　TEL 046-223-1111
厚木　〒243-0016 神奈川県厚木市田村町8-5
　　通信計測営業本部　TEL 046-296-1244 FAX 046-296-1239
　　通信計測営業本部 第1営業推進部　TEL 046-296-1208 FAX 046-296-1248
仙台　〒981-3112 宮城県仙台市泉区八乙女2-11-2
　　通信計測営業本部　TEL 022-374-1255 FAX 022-374-1256
名古屋〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南2-14-19　住友生命名古屋ビル
　　通信計測営業本部　TEL 052-582-7283 FAX 052-569-1485
大阪　〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-101　大同生命江坂ビル
　　通信計測営業本部　TEL 06-6338-2800 FAX 06-6338-8118
福岡　〒812-0004 福岡県福岡市博多区榎田2-3-55　クレール福岡
　　通信計測営業本部　TEL 092-471-7656 FAX 092-471-7699

■カタログのご請求､価格･納期のお問い合わせは､下記または営業担当までお問い合わせください。

通信計測営業本部 第1営業推進部

TEL: 0120-133-099 (046-296-1208)　FAX : 046-296-1248
受付時間／9 : 00～12 : 00、13 : 00～17 : 00、月～金曜日 (当社休業日を除く)
E-mail : SJPost@zy.anritsu.co.jp

■計測器の使用方法 、その他については､下記までお問い合わせください。

計測サポートセンター

TEL: 0120-827-221 (046-296-6640)
受付時間／9 : 00～12 : 00、13 : 00～17 : 00、月～金曜日 (当社休業日を除く)
E-mail: MDVPOST@anritsu.com

ご使用の前に取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。　2605

■本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可または役務取引許可が必要となる場合があります。
また、米国の輸出管理規則により、日本からの再輸出には米国商務省の許可が必要となる場合がありますので、必ず弊社の営業担当までご連絡ください。

このカタログの記載内容は 2026 年 10 月 28 日現在のものです。

ddcm/CDT　No. Signal Analyzer_Selection-J-A-1-(13.00)